

2006年9月7日

美少年怪盗が携帯の開閉で消える 宝石を盗み出せ！思考型アクションパズル 「消える怪盗」

a u BREW®対応『100円-mobGame-』でリリース！

携帯電話など次世代メディア向けコンテンツの企画・制作を行う株式会社モブキャスト（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：藪 考樹、以下モブキャスト）は、平成18年9月7日、KDDI株式会社 a uのBREW®対応ゲームサイト『100円-mobGame-』にて、新たに「消える怪盗」をリリースいたします。



今回リリースする「消える怪盗」は、“姿を消せる”マントを身に着けた怪盗を操り、警備員だらけの屋敷から宝石を盗み出す、思考型アクションパズルゲームです。プレイヤーは伝説の怪盗「コパン」を操り、相棒の青い鳥「コラリス」と共に、全部で12の屋敷から『青い宝石』を盗み出します。

屋敷に充満する警備員から隠れ、逃れる切迫感と、宝石を盗み出すためのルートを見つけ、屋敷の各所に仕掛けられた罠を解除する謎解き要素を、いつでも手軽に楽しむことができます。

また、コパンの持つ“姿を消せるマント”は、折りたたみ携帯電話を閉じている間だけ姿を消せる仕組みになっております。携帯電話を折りたたんでいる間、プレイヤーは周りの状況を知ることができません。折りたたみ携帯電話ならではの特性を活かし、目に見えない楽しさをゲームに取り込みました。

1ステージにつき2分～8分という制限時間は、通勤・通学の空き時間などに、少しずつ謎を解明していくのに適しております。なぜ、コパンは青い宝石ばかりを盗むのか？あなたはその謎を解くことができるでしょうか。



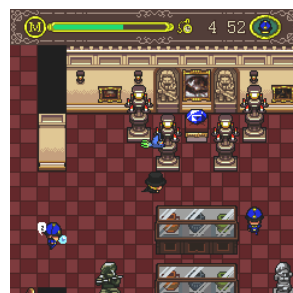
タイトル画面



ステージセレクト画面



ストーリー画面



ゲーム中画面

『100円-mobGame-』は「ストリートファイターII」「鬼武者」「バイオハザード」シリーズなどのヒット作品を手がけた岡本吉起（弊社取締役）トータルプロデュースの完全オリジナルゲームサイトです。携帯電話の常時性や、即時性を活かしたゲーム作りを行っております。今後も携帯電話ならではのゲームコンテンツを企画・制作し、新しい感動、楽しみかたをユーザーに提案いたします。

『消える怪盗』詳細

アプリタイトル	消える怪盗
配信サイト	100 円-mobGame-
アクセス	トップメニュー>カテゴリで探す>ゲーム>総合>「100 円-mobGame-」
料金	1 ダウンロード 210 円 (税込み)
対応機種	PENCK, W21CA, W21K, W21S, W21SA, W21T, W22H, W22SA, W31CA, W31K, W31S, W31SA, W31T, W32H, W32K, W32SA, W32S, W32T, W33SA, W41CA, W41H, W41K, W41S, W41SA, W41T, W42CA, W42H, W42K, W42S, W43T, W44T, neon (その他順次対応して参ります。)

<ゲーム概要>

プレイヤーは主人公の怪盗「コパン」を操り、『青い宝石』を盗み出すのが目的です。忍び込んだ屋敷では、多数の警備員が待ち構えています。姿を消すことができる不思議なマントを活用して、警備や罠をかいくぐりながら進みます。

『青い宝石』を持って屋敷を脱出できれば、ステージクリアとなります。

<ストーリー>

英国、ロンドン。

魔法のように消えてしまうという伝説の怪盗「コパン」から、予告状が届いた。

『今宵0時、ビッグベンの鐘とともに参上いたします。』

怪盗「コパン」が着用しているマントは、姿を消すことができる不思議なパワーを持っている。その不思議なマントを利用して、青い鳥「コラリス」とともに、『青い宝石』だけを狙って盗みをはたらいているのだ。

<姿を消すには？>



画面左上緑色の『マントゲージ』がたまっている状態で折りたたみ携帯電話を閉じると、「コパン」は姿を消すことができます。

さらに、姿を消したまま、今まで向いていた方向にオートで進みます。その際、警備員をすり抜けることができますが、壁や柱などの障害物はすり抜けることができませんので、注意しましょう。

携帯電話を開くと、再び姿をあらわします。

※スライド・ストレート端末の場合は、0（ゼロ）キーを押している間のみ、姿を消すことができます。

<攻略のポイント>

ソフト1キーで、怪盗「コパン」と青い鳥「コラリス」の操作を切り替えることができます。「コラリス」は、警備員に見つかることなく周囲の偵察ができます。

『青い宝石』の位置、出口の位置、警備員の配置などを確認してから、最良のルートを見つけましょう。

<会社概要>

【株式会社モブキャスト】 <http://mobcast.jp/>

携帯電話、ブロードバンドを始めとする次世代メディア向けに、その特性をフルに活かしたコンテンツを提供することを目的に、2004年3月に設立。携帯電話販売会社で営業のトップを指揮してきた社長と映像・ゲームの世界で業界屈指のトラック・レコードを有するプロデューサー達が、次世代メディアの可能性に着目し、オリジナルのリッチ・コンテンツを提供する。

名 称： 株式会社モブキャスト
本社所在地： 東京都目黒区上目黒 3-24-5
設 立： 2004年3月26日
代 表： 代表取締役社長 藪 考樹
資 本 金： 3億1,487万円



ゲームコンテンツ

「mobGame」

<http://mobgame.jp/>

※PC・携帯共通 URL



占いコンテンツ

「9人のシンデレラ」

携帯：<http://ura9.jp/>

PC：<http://mobcast.jp/ura9/>



映像コンテンツ

「mobCinema」

<http://mobdrama.jp/>

※PC・携帯共通 URL

(参考)

岡本吉起

1961年生まれ、1981年イラストレーターとしてコナミに入社、『タイムパイロット』などの開発に携わる。1983年創業当初のカプコンに入社し、アーケード部門のトップとして『ストリートファイターII』などの開発を統括。1996年からはコンシューマを含めた開発部全体を指揮。『バイオハザード』『鬼武者』などに関わったシナリオ会社フラグシップの社長も兼任。カプコンでの最終役職は専務取締役。2003年カプコンを退社し、同年ゲームリパブリック社を設立。2004年当社取締役に就任。「ユーザー第一主義」を掲げ、「遊んでおくか」ではなく、「遊んでみたい」と思える理想のゲームを追求。ゲームリパブリック社からは第一弾“PlayStation 2”専用ソフト「GENJI」（発売元：株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント [<http://www.gamerepublic.jp/>])に続き、第二弾“Xbox360”専用ソフト「エブリパーティ」（発売元：マイクロソフト株式会社）が2005年12月10日に発売！また、映画などで話題の「ブレイブストーリー」のゲーム、プレイステーションポータブル専用ソフト「ブレイブストーリー 新たなる旅人」（発売元：株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント） [<http://www.gamerepublic.jp/>] を2006年7月6日にリリースし、絶賛発売中！

本リリースに関するお問い合わせはこちらまで

株式会社モブキャスト 担当：藤崎 fujisaki@mobcast.jp

Tel:03-5773-9230 FAX:03-5773-9231